

ハンドボール

Japan
Handball
Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生

No.7

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合番号 **コミセン-男45**

年月日 **2022年8月3日(水)**
 大会名 令和4年度全国高等学校ハンドボールコミセン大会 大阪府大会 第222222号 第722222日 日本高等学校ハンドボール連盟大会

公式記録用紙

A		県立香川中央高等学校						大阪体育大学浪商高等学校						B	
都道府県 愛媛県		市町村 松山市		会場 松山市総合コミュニティセンター メインアリーナ						国 標準決勝					
前半	A 15	B 11	最終結果	A 25	B 27	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m70- 17分	A	B	
7m得点/総数		A 2/2		チームタイムアウト 1 2 後 3 1730			チームタイムアウト 1 2 3 1822			B 2/2		7m得点/総数			

No.	香川中央	G	W	2'	D	DR	No.	大体大浪商	G	W	2'	D	DR
1	武田 琉星						1	大砂 佑真					
2 c	藤川 淳	7					3	小門 聖昌	1				
3	高尾 勇羽	4		1			4	門田 晃季	1				
4	小笠原 吉春						5	和田 拓馬	5				
5	濱崎 琉希	4					6	井上 凜太郎	2				
6	山本 創太						7	市原 駿太	3				
7	柳生 育空	5		1			8 c	竹下 颯斗	5				
8	福島 心斗						11	勝村 海生					
9	松原 瑞樹						15	西村 直将					
10	中嶋 優翔						16	田代 稔					
11	奥村 晃大	2					17	尾上 悠利	8				
12	久保 健太						19	橋 光太郎	2		1		
13	安塔 統真	3					20	野中 洸希					
14	川田 真吾						21	鈴木 昊紀					
監督A	田中 潤						監督A	徳永 昌亮					
役員B	山根 遼斗						役員B	山本 智章					
役員C	大塚 脩生						役員C	井手 琴音					

A **田中 潤** チーム役員A署名 **徳永 昌亮** B

特記事項

レフェリー	河合 威廷	臼井 健	河合威廷	臼井健
TD	大崎 祥弘	壺内 博章	大崎祥弘	壺内博章
MO	永春 文義		永春文義	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

競技日	2022年8月3日(水)		会場	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ	
種別	男子		回戦	準決勝	
チーム名			チーム名		
県立香川中央高等学校(香川)			大阪体育大学浪商高等学校(大阪)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
25	15	前半	11	27	
	10	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評	
<p>ここまで磐石の王者香川中央に、悲願の初優勝を目指す大体大浪商が挑む。開始直後香川中央は、浪商のシュートをGK①武田がセーブすると⑤濱崎が一気の速攻を決めた。しかしすぐさま浪商も⑧竹下⑦尾上のミドルで取り返す。浪商は恐れず積極的に前に出て「攻めるDF」を実践し、10分で6対7と互角の序盤となった。その後香川は両腕を操る⑦柳生を軸に③高尾⑤濱崎②藤川が、浪商は視野の広い司令塔⑧竹下を中心に⑤和田⑦市原③小門が得点を重ね、両者一步も引かぬ中、終盤⑦柳生の連続得点などで着実に加点した香川が15対11とリードして前半を終えた。</p> <p>追いつきたい浪商と突き離したい香川。意地の張り合いは香川②藤川⑩奥村⑦柳生、浪商⑤和田⑥井上らが交互に得点し点差が動かない。動いたのは15分。浪商のGKが⑩田代に交代するとともに浪商のDFが前への圧力を増す。⑩橘の速攻を皮切りに3連取。さらに⑩田代のビッグセーブを挟んで⑦尾上のカットインなど3連取し、24分、ついに23対23に追いついた。香川も⑤濱崎⑩安堵のシュートで何とか流れを切ろうとするが、火が着いた浪商の勢いは止まらない。残り3分で25対24とついにリードを奪った。その後浪商が加点。香川中央も⑤濱崎が取り返すがここで万事休す。27対25で春の王者を破った大体大浪商が決勝の舞台へと駒を進めた。</p>	